

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	消防訓練は消防署を呼んだ訓練及び近所の方や近くに住む職員も参加する夜間想定を含めた自主訓練を年に1回実施すること、備蓄は3日分で内容について再検討することが望ましい。	防災マニュアルを作成し、火事を起こさない。 ご近所の協力をお願いし、夜間の訓練を行う。	・防止マニュアル作成 ・職員へのマニュアルの徹底。 ・自治会への協力の働きかけ	3ヶ月
2	4 (3)	運営推進会議は、メンバーの出やすい日程を工夫し定期的に年数回開催することが望まれます。課題は外部評価の改善状況、介護の基礎知識説明等も追加することが望まれます。	会議に出席して下さる方が出席しやすい、平日、土、日と日程を工夫し、会議の回数を多く開催できるようにする。	出席して下さる方へ都合のよい日時のアンケートを取り調査する。	3ヶ月
3	1 (1)	職員、管理者で話し合い、従来の理念にグループホームの主旨である地域に密着することを織り込み、現在の地域との緊密な付き合いを継続することが望まれます。	同じ目線で、ゆとりある生活を地域の皆様と手を取り合って助け合いながらゆったり過ごしましょう。	地域、職員、ご家族様の方へ新しい理念の周知徹底を図る	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。